

国立女性教育会館女性アーカイブセンターがめざしていること

アーカイブとは記録資料、またはそれを保存・提供する施設を意味します。国立女性教育会館では、第二期中期計画の重点化事業のひとつとして女性アーカイブの構築を掲げ、平成18年度より女性教育・女性施策・顕著な業績を残した女性等に関する過去の記録の収集・整理を開始しました。

女性アーカイブセンターの果たす機能は、資料の収集・整理・提供だけにとどまりません。関係機関との連携・協力を図りながら、資料を活用したさまざまな取り組みを通し、自身の現在をみつめると同時に活力のある未来を切り拓く、そのような力をつけるための一人一人の「学び」と「活動」を支援する場でありたいと考えています。

国立女性教育会館女性アーカイブセンター構想図

